

NEWS RELEASE

2024 年 9 月 4 日

各 位

三生医薬株式会社

三生医薬 南陵工場 食品安全マネジメントシステムの国際規格「FSSC22000」取得

カプセル受託開発製造のリーディングカンパニー 三生医薬株式会社（本社：静岡県富士市、代表取締役社長：今村 朗、以下「三生医薬」）は、南陵工場において国際的な食品安全管理システムの認証である FSSC22000 を取得したことをお知らせいたします。

当社は「絶対の品質」をミッションに掲げ、品質の維持・向上に努めてまいりました。その一環として、大淵工場、厚原工場、南陵工場で cGMP（NSF）認証を取得するなど、品質マネジメントシステムの強化に取り組んでいます。

この度、FSSC22000 の取得を機に、さらに一步進んだ品質管理体制を構築し、お客様に安全で高品質な製品をお届けしてまいります。

【認証内容】

(1) 取得施設名称	三生医薬株式会社 南陵工場
(2) 登録日	2024 年 8 月 12 日
(3) 登録範囲	ヒューマン用のゼラチンカプセル、植物性ソフトカプセル、錠剤コーティングの製造 ペットフード用のゼラチンソフトカプセルの製造 ゼラチンソフトカプセル、植物性ソフトカプセル、コーティング錠剤の製剤開発と設計

■「FSSC22000」とは

GFSI（Global Food Safety Initiative）によって承認された食品安全のためのシステム規格です。本規格は、消費者に安全な食品を提供することを目的として ISO 22000 をベースに、前提条件プログラムで具体的な手法の設定、さらに購入した材料やアレルギーの管理、輸送・物流などに関する追加要求事項を加え、より確実な食品安全管理を実現するためのマネジメントシステムとして定められています。

今後も当社は品質保証体制を整え、三生医薬に関わる全ての人達のベストパートナーとして、世界の人々の心と身体の健康に貢献できるよう食品安全の向上に取り組んでまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

三生医薬株式会社 広報担当 村松

TEL : 0544-25-7799 / E-mail : chiho.muramatsu@sunsho.co.jp